



中 旬 刊 月刊

2009年(平成21年)11月10日(火曜日)

写真工

高橋氏代、県のコンクールで優勝したのをきっかけに写真の道へ。地元・紫陽市に写真館を開いて四十八年。専門学校で指導員としても約二百人の後進を育てた、人間国宝となった常山氏に敬意を込めた「常山さん」と、常山氏は答ええない。(紫陽市細木町)

常山氏撮り続け40年

徳の三代山田常山氏(故人)を四十年にわたり撮影。「一番いい表情を撮るには照明などの技術はもうあん、会話で相手と和ませることも大切で、撮影の次男和親さん」と、「開業五十周年の二人展を開きたい」と、写真の多才多光



きらり技一筋

「現代の名工」県内の14人

産業分野で卓越した技術を持つ人を厚生労働大臣が表彰する本年度の「現代の名工」に、県内からは14人が選ばれた。表彰式は10日に東京都港区の明治記念館である。14人の喜びの声を紹介する。



第1回愛知県立高等学校写真コンクール優勝記念
1964年(昭和39年)11月 愛知県立中央高等学校
写真部47名、部員10名、(長)・谷川和親さん


PHOTO STUDIO 和光
 TEL.(0569)34-8535